

令和7年度 富士市当初予算の概要

富士市 いただきへの、
富士市 はじまり 富士市

～ 「生涯青春都市 富士市」の実現に向けて ～

1 編成の基本姿勢

本市の財政状況は、歳入においては前年度の定額減税分の回復や給与所得の伸びによる市民税の増、家屋の新增築の増による固定資産税の増など、市税全体で増収を見込む一方、歳出においては、総合体育館の完成により投資的経費が大幅に減となるものの、児童福祉や障害者福祉に係る扶助費の大幅な増に加え、高齢化の進行に伴う社会保障関係経費の増嵩、老朽化が進む公共施設の改修にも多額の経費を要するなど、依然として厳しい状況にある。

このような状況の中、全ての事務事業を対象とした成果・効果に基づく再検証の徹底や財源の確保に努め、「生涯青春都市 富士市」の実現に向け、少子化対策に関連する取組、地方創生に向けた取組、時代のニーズを捉え、未来を拓く取組に重点を置いた予算編成を行った。

2 予算の規模

- 一般会計は、総合体育館の完成により事業費が大幅に減となる一方、私立保育園等給付費及び児童手当、障害者自立支援費など扶助費の大幅な増や、小中学校のGIGAタブレット端末の更新などにより、27億円の増額
- 特別会計は、国民健康保険事業における給付費が減となる一方、新富士駅南地区土地区画整理事業の整備事業費や介護保険事業における給付費などの増により、6.8億円の増額
- 企業会計は、病院事業の収益的支出の増などにより10.5億円の増額

(単位:千円)

区 分	令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
一 般 会 計	過去最大 104,500,000	101,800,000	+2,700,000	+2.7%
特 別 会 計	54,534,700	53,852,600	+682,100	+1.3%
企 業 会 計	過去最大 39,101,600	38,056,300	+1,045,300	+2.7%
合 計 ※	過去最大 198,136,300	193,708,900	+4,427,400	+2.3%

※ 会計間相互の繰入・繰出は相殺していない。

3 予算の特徴

1 歳入の状況

(1) 市税

- 市民税は、定額減税分の回復や給与所得の増を見込み増収
- 固定資産税は、家屋の新增築の増により増収

(単位:千円)

区 分	令和7年度		令和6年度		増 減 額	増減率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
市 民 税	18,420,900	17.6%	16,739,000	16.4%	+1,681,900	+10.0%
個 人	15,840,700	15.1%	14,297,700	14.0%	+1,543,000	+10.8%
法 人	2,580,200	2.5%	2,441,300	2.4%	+138,900	+5.7%
固定資産税	23,235,700	22.3%	23,139,800	22.7%	+95,900	+0.4%
その他の税	6,695,800	6.4%	6,581,800	6.5%	+114,000	+1.7%
計	48,352,400	46.3%	46,460,600	45.6%	+1,891,800	+4.1%

()内は令和6年度との比較

【主な増減】

(2) 地方特例交付金

312,000千円 (△1,190,000千円 △79.2%)

定額減税減収補填分

△1,145,000千円

(3) 国庫支出金

18,486,567千円 (+2,003,694千円 +12.2%)

児童手当負担金
施設型・地域型保育給付費負担金
社会資本整備総合交付金

+1,076,448千円
+745,797千円
△501,437千円

(4) 寄附金

5,015,125千円 (+1,508,819千円 +43.0%)

ふるさと納税寄附金

+1,500,000千円

(5) 市債

5,353,100千円 (△5,323,500千円 △49.9%)

教育債
衛生債

△4,756,300千円
△448,800千円

2 投資的経費の状況

- 投資的経費 (R6) 18,764,200千円 ⇒ (R7) 13,215,855千円 (△5,548,345千円、△29.6%)
総合体育館建設事業費(△43.9億円)、市街地再開発事業促進費(△9.6億円)などによる減
市営住宅施設管理事業費(+3.8億円)、小学校長寿命化改修事業費(+3.2億円)などによる増

3 市債及び基金の状況

- 一般会計市債残高見込 (R6末) 79,276,294千円 (R7末) 77,790,416千円
新規借入は、総合体育館建設事業等により、R6当初予算と比べ53.2億円減少し、元金償還額を下回るため、残高は14.9億円減少
- 財政調整基金残高見込 (R6末) 9,308,871千円 (R7末) 9,145,046千円
【取崩】 200,000千円(少子化対策事業費分)
- 新病院建設基金残高見込 (R6末) 3,708,520千円 (R7末) 3,727,062千円
【取崩】 300,000千円(医療器械整備分)

4 財源確保等の取組

- セルフレビューによる事業見直し 184件 △ 501,024千円
優先順位付けによる事業の廃止やコスト縮減、財源確保策など
- 補助金等の削減 218件 △ 1,086,229千円
3年毎に実施している補助金等の見直しや、事業の進捗、実績に伴う補助金・交付金の削減
(うち補助金等の見直しで「縮小・廃止」の評価によるもの10件:△6,399千円)

5 公共施設マネジメントの取組

- 既存施設の活用・見直し
・森島保育園、浜保育園の閉園
・社会福祉センター広見荘の解体、撤去 ・旧吉原東中学校跡地の利用事業者を選定
- 公共施設の長寿命化 1,662,247千円
・小中学校長寿命化改修事業 1,118,751千円
〔校舎屋上防水及び外壁改修〕4校 〔校舎外壁改修〕3校 〔校舎内部改修(教室・トイレ等)〕10校 ほか
・小中学校屋内運動場リニューアル事業〔神戸小、須津中〕 223,400千円
・まちづくりセンターリニューアル事業(原田:工事) 159,436千円
・まちづくりセンター維持補修(今泉:石積擁壁改修、富士川:屋上防水・外壁タイル改修) 160,660千円
- 公共建築物保全基金の活用〔基金残高〕(R6末見込) 2,071,547千円 (R7末見込) 1,974,563千円
2億円を活用〔小中学校長寿命化改修事業 1.7億円、まちづくりセンターリニューアル事業0.1億円、
小中学校屋内運動場リニューアル事業 0.2億円〕

6 物価高騰対策の取組【重点支援地方交付金活用】

- 子育て世帯への支援 4 事業 282,705千円
・はぐくむFUJI出産特別お祝い金(うち、物価高騰対策分) 27,000千円
・保育所等給食費物価高騰対策事業 29,831千円
・要保護・準要保護者物価高騰対策事業 29,550千円
・学校給食費物価高騰対策事業 196,324千円

7 その他の取組

- 工事発注に係る受注機会の拡大と事務の平準化 42 事業 1,851,469千円
前年度に債務負担行為を設定することで工事等を早期に発注
・一般会計(道路、河川関連事業 ほか) 11 事業 359,084千円
・特別会計(新富士駅南:1事業、第二東名IC:1事業) 2 事業 82,834千円
・企業会計(公共下水道事業) 15 事業 633,472千円
・企業会計(水道事業) 14 事業 776,079千円
- 地方行政サービス改革等の取組<民間活力の活用>
・まちづくりセンター指定管理者制度導入(神戸地区・吉永北地区)
・公立保育園の民間移管(杉の木保育園、厚原保育園)
・道路・公園照明灯LED化ESCO事業推進
・公共建築物改修設計等外注検討

4 令和7年度当初予算 重点事業

135 事業 8,541,433 千円

※重複する事業数（2事業）及び予算額（23,235円）を除く。

① 少子化対策に関連する取組

34事業 3,493,771 千円

「はぐくむF U」I こども未来パッケージ」2. 0へバージョンアップ

（単位：千円）

▲ (1)みんなで子育て

新規 プレーカーによる外遊びの場の創出（1,650）**県内初**

新規 出産・子育てしやすい職場環境を整備する企業応援セミナーの開催（413）

▲ (3)家庭に寄り添う

新規 5歳児健康診査の実施（7,822）

家事育児サポート事業の拡充（3,346）

▲ 若者を応援

〈移住定住支援〉

新規 首都圏を会場に人材アシストU-30
合同企業説明会の開催（1,361）

〈若者の働く場の充実〉

新規 オフィス立地促進
事業費補助金（5,000）

〈出会い・交流を応援〉

新規 工場夜景を活用した
出会い交流促進事業（3,038）

▲ (2)預かるを充実

新規 小規模保育事業所の設置（9,812）

こども誰でも通園事業の拡充（31,552）

▲ (4)家計にやさしく

新規 おたふくかぜワクチン接種費用を助成（4,082）

新規 1か月児健康診査費用を助成（8,872）

はぐくむF U」I「ストップ!!少子化」大作戦

（当初予算額：315,166千円）

出生数減少に歯止めをかけるため、パッケージの出会い・結婚期、妊娠・出産期の施策の中から重点的に取り組むものを、はぐくむF U」I「ストップ!!少子化」大作戦として展開していく

（単位：千円）

出会い・結婚を応援！

結婚新生活支援補助金の拡充

（69,700）

所得制限の撤廃

補助金額の上限
最大60万円

※補助金額は、婚姻日等における夫婦等の年齢がいずれも20歳以下の世帯の場合

若者の出会い・交流機会の拡充

（6,792）

出会い・交流事業の開催回数

10回

結婚する単身者向けの移住支援を拡充

（14,000）

補助金の支給額 100万円（40万円加算）**県内初**

妊娠・出産を応援！

出産特別お祝い金の支給

（135,000）

子ども1人につき 20万円

※金額には国の交付金を含む

不妊・不育治療費の助成拡大

1年度間の助成金上限 **県内初**

最大 100万円

1子につき

最長 5年間

（55,174）

子育て・若者世帯F-UJIターン奨励金の新設

（34,500）

①子育て世帯のUターン ②子育て世帯のJターン ③若者世帯のUターン ④若者世帯のJターン
最大 50万円 最大 30万円 30万円 10万円

② 地方創生に向けた取組

23事業 2,258,103 千円

「産学官連携による地域力の向上」としてフィールドワークを始めとした大学等との連携やスタートアップへの支援などに取り組むとともに、「魅力の発信と交流の促進」としてスポーツコミッションの設立や田子の浦港のにぎわいづくりなどに取り組んでいく

（単位：千円）

▲ (1)産学官連携による地域力の向上

新規 フィールドワーク活性化事業（7,354）

新規 C N F マッチング・オープンイノベーション促進事業（8,000）

新規 スタートアップ支援事業（14,318）

▲ (2)魅力の発信と交流の促進

新規 スポーツコミッション推進事業（14,327）

田子の浦港にぎわい推進事業（23,681）

新規 工場夜景推進事業（8,324）

③ 時代のニーズを捉え、未来を拓く取組

80事業 2,812,794 千円

総合戦略において総合的な取組として位置付けた「デジタル変革に関する取組」「S D G s 未来都市としての取組」

「ゼロカーボンシティ宣言に関する取組」により地域課題の解決を図っていく

（単位：千円）

▲ (1)デジタル変革に関する取組

新規 人流データ分析サービス導入（2,310）

新規 G I G A タブレット端末更新（1,058,910）

第3期共同電算事業（標準化対応）（955,334）

▲ (3)ゼロカーボンシティ宣言に関する取組

ゼロカーボンチャレンジ補助金事業（90,550）

中小企業者等ゼロカーボン経営移行支援補助金事業（300）

▲ (2)S D G s 未来都市としての取組

S D G s プロジェクトエッグ応援補助金事業（15,050）

新規 スマホ de ウォークラリー（674）

5 第六次富士市総合計画の推進(主な取組)

◆★:新規事業 ◇:継続事業 ◎:大作戦

— めざす都市像の実現に向けた基本姿勢 —

1	SDGsの理念の導入	※分野別事業概要と記載内容の重複あり。	72,315千円
◇	SDGs推進事業	(協働提案事業(★通所介護施設共同送迎効果検証調査、★スマホ de ウォークラリー〔再掲〕) ほか)	72,315千円
2	デジタル変革の推進	※分野別事業概要と記載内容の重複あり。	2,666,397千円
◇	便利で安心な市民サービスの提供	(★個人住民税申告の電子化、公共施設予約システム運用 ほか)	74,199千円
◇	地域活性化と都市機能高度化の推進	(★GIGAタブレット端末更新〔再掲〕、★中学校デジタル採点支援システム導入、★電子契約導入、★自動運転バス実証運行、★人流データ分析サービス導入〔再掲〕、★地理情報システムアプリ活用による動植物の保護・調査 ほか)	1,403,451千円
◇	生産性の高い行政経営の実現	(★AI-OCRシステム導入、★救急資器材管理システム導入、★第5次情報化計画策定に係る基礎調査、★アナログ規制の点検・見直し ほか)	1,188,747千円

— 分野別事業概要 —

1	安心できる暮らしを守るまち	2,218,600千円
政策分野	①危機管理 ②消防・救急・救助 ③市民安全 ④市民活躍	
◇	急傾斜地整備事業	44,000千円 (急傾斜地崩壊対策(水口・間門・富士岡・★中里中塚) ほか)
◇	防災無線整備事業	35,858千円 (★災害時通信機器整備(公共安全モバイルシステム利用端末導入 ほか)、★全国瞬時警報システム受信装置更新 ほか)
◇	消防通信施設整備事業	147,147千円 (★高機能消防指令センター全部更新構築管理 ほか)
◇	まちづくりセンター施設整備事業等	541,964千円 (★原田まちづくりセンターリニューアル工事、★今泉まちづくりセンター石積擁壁改修、指定管理(★神戸・★吉永北) ほか)
2	次代を担うひとを育むまち	14,016,042千円
政策分野	①子育て ②子ども・若者 ③学校教育 ④社会教育 ⑤市民スポーツ・市民文化	
◇	妊娠・子育て相談事業	295,963千円 (★◎はぐくむFUJI出産特別お祝い金〔1人につき20万円〕〔再掲〕 ほか)
◇	不妊・不育治療費補助事業〔再掲〕	55,231千円 (◎一般不妊治療費補助金、◎生殖補助医療費補助金、◎不育治療費補助金〔1子につき最長5年間延長、補助率1/2から2/3に拡充 など〕)
◇	公立幼稚園・保育園等運営事業	30,724千円 (★小規模保育事業所設置〔再掲〕、乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度〔再掲〕))
◇	乳幼児保健事業	40,869千円 (★1か月児〔再掲〕、4か月児、10か月児、1歳6か月児、3歳児及び★5歳児健康診査〔再掲〕 ほか)
◇	子どもの権利推進事業	9,266千円 (★ <u>県内初</u> 遊び場創出事業〔再掲〕、★子どもの権利推進員 ほか)
◇	高等教育機関調査事業	12,609千円 (★フィールドワーク活性化事業〔再掲〕、フィールドワーク推進補助金 ほか)
◇	結婚支援事業	73,930千円 (◎出会い応援事業〔回数の増〕〔再掲〕、◎結婚新生活支援補助金〔所得制限の撤廃〕〔再掲〕 ほか)

◇ 生き方支援事業 11,222千円
(★校内教育支援センター設置 ほか)

◇ 文化財啓発事業 2,479千円
(★千人塚古墳公開記念イベント開催、★「頼朝と曾我兄弟」史跡活用イベント開催 ほか)

3 支え合い健やかに過ごせるまち 17,039,809千円

政策分野 ①保健 ②医療 ③包括的支援 ④地域福祉

◇ 予防接種推進事業 932,305千円
(定期予防接種(★带状疱疹)、任意予防接種(★おたふくかぜ[再掲]) ほか)

◇ 中央病院新病院建設事業 1,125,350千円
(基本計画策定、コンストラクション・マネジメント業務、基本設計等発注用要求水準書作成 ほか)

◇ 救急医療事業 348,728千円
(一次救急医療(平日昼間、平日朝・夕)事業、私的二次救急医療機関補助金 ほか)

◇ 介護人材確保対策事業 4,523千円
(★通所介護施設共同送迎効果検証調査[再掲]、★介護職の魅力発信事業 ほか)

4 豊かな環境を保ち継承するまち 7,936,019千円

政策分野 ①地球環境 ②自然・生活環境 ③循環型社会 ④水利用

◇ 新エネルギー・省エネルギー普及事業 92,896千円
(★中小企業者等脱炭素事業融資保証料補助金、市民・中小企業者等ゼロカーボンチャレンジ補助金[再掲])

◇ 動物愛護事業 10,753千円
(★ペット同行避難スターターキット配備、★猫の適正管理推進モデル事業補助金 ほか)

◆ 簡易水道統合推進事業 67,167千円
(簡易水道統合事業費助成金(東比奈富士岡、富士岡)、給水装置工事申請受付業務 ほか)

◇ クリーンセンターききょう運営管理事業 366,212千円
(★下水道共同化基礎調査 ほか)

5 活力を創り高めるまち 4,088,681千円

政策分野 ①ものづくり産業 ②商業・流通・サービス産業 ③農林水産業 ④中小企業等振興

◇ CNF実用化推進事業 23,540千円
(★CNFマッチング・オープンイノベーション促進事業[再掲]、★CNF連携拠点活用補助金、★大学共同研究講座等開設補助金 ほか)

◇ 企業立地推進事業 625,896千円
(★新工業団地整備事業、★工場敷地等活用状況調査、★オフィス立地促進事業費補助金[再掲] ほか)

◇ 港湾振興事業 26,329千円
(プロムナードにぎわい推進事業[再掲](★交通利便性可能性調査)、田子の浦ポートフェスタ開催 ほか)

◇ 茶業振興事業 3,614千円
(★富士のお茶販路拡大支援補助金、★おにぎり協会負担金 ほか)

◇ 林業振興事業 100,591千円
(富士ヒギ製玩具贈呈事業(6か月児・★5歳児)、★富士ヒギ・市有林利活用調査研究事業、★市庁舎窓口木質化事業 ほか)

◆ スタートアップ支援事業[再掲] 14,318千円
(スタートアップ伴走型アクセラレーション支援、地域課題解決型ワークショップ開催 ほか)

6 魅力を活かし人と人を繋ぐまち 428,443千円

政策分野 ①観光 ②シティプロモーション ③交流

◇ 富士山百景推進事業 20,346千円
(富士山百景写真コンテスト(★首都圏での写真展開催)、大淵笹場・今宮茶園保全活用事業、富士山夢の大橋活用事業 ほか)

◇ 観光基本計画推進事業	69,772千円
(★工場夜景推進事業〔再掲〕、★人流データ分析サービス導入〔再掲〕、富士駅北口簡易観光案内所運営 ほか)	
◇ シティプロモーション推進事業	14,008千円
(★子育てシティプロモーション事業、★大阪・関西万博でのシティプロモーション ほか)	
◇ 移住定住推進事業	112,407千円
(★若者ビジネスプラン作成チャレンジ支援、★◎子育て・若者世帯F-UJIターン奨励金〔再掲〕 ほか)	
◇ スポーツ交流推進事業	59,396千円
(★スポーツコミッション推進事業〔再掲〕、★国内初 パラ水泳ワールドシリーズ開催支援 ほか)	

7 快適な暮らしを続けられるまち 6,471,598千円

政策分野 ①市街地形成 ②交通・道路 ③景観・公園・住宅

◇ 都市計画マスタープラン推進事業	8,115千円
(★用途地域等再検証ガイドライン策定、復興まちづくり訓練 ほか)	
◇ 市街地再開発事業促進事業	1,153,037千円
(富士駅北口駅前広場整備事業(駅前公益施設実施設計、駅前公益施設発注支援、ペDESTリアンデッキ解体工事) ほか)	
◇ MaaS・新交通システム推進事業	83,029千円
(★自動運転バス実証運行〔再掲〕、★自動運転バス導入ロードマップ策定、のるーとふじ運行システム運用・保守 ほか)	
◇ 国道139号線西富士道路新IC整備事業	70,500千円
(国道139号線西富士道路新IC詳細設計)	
◇ 富士川左岸緑地整備事業	475,000千円
(グラウンド施設整備工)	
◇ 公園緑地調査計画事業	14,290千円
(★(仮称)新・泉の郷構想策定、緑の基本計画策定)	

6 財 政 分 析

(1) 歳入の財源別分析(一般会計)

(単位:千円)

区 分	令和7年度		令和6年度		増 減 額	増減率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
自主財源	61,925,534	59.3%	57,578,084	56.6%	+4,347,450	+7.6%
依存財源	42,574,466	40.7%	44,221,916	43.4%	△1,647,450	△3.7%
計	104,500,000	100.0%	101,800,000	100.0%	+2,700,000	+2.7%

【自主財源】市税 +1,891,800、寄附金 +1,508,819、繰入金 +817,840 ほか

【依存財源】市債 △5,323,500、県支出金 +1,491,356、国庫支出金 +2,003,694 ほか

(2) 歳出の性質別分析(一般会計)

(単位:千円)

区 分	令和7年度		令和6年度		増 減 額	増減率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
義務的経費	52,781,305	50.5%	48,644,171	47.8%	+4,137,134	+8.5%
その他経費	38,502,840	36.9%	34,391,629	33.8%	+4,111,211	+12.0%
投資的経費	13,215,855	12.6%	18,764,200	18.4%	△5,548,345	△29.6%
計	104,500,000	100.0%	101,800,000	100.0%	+2,700,000	+2.7%

【義務的経費】扶助費 +3,890,190、人件費 +334,040、公債費 △87,096

【その他経費】物件費 +2,468,006、補助費等 +538,670、積立金 +524,232 ほか

【投資的経費】総合体育館建設事業費 △4,394,620、市街地再開発事業促進費 △956,618、
小学校長寿命化改修事業費 +321,747、市営住宅施設管理事業費 +383,138 ほか

